



台風の後に（表紙）

工学部 建築学科 1年 小野 美咲

●制作者より

私がこの作品を描こうと思ったきっかけは、普段学業やバイト、部活やサークルで忙しくあまり気にかけることのない大学の風景を、ふと目を上げて周りを見渡してみると、美しい光景が広がっていることに気付いてほしかったからです。ここは8号館3階の大きな窓から東門の方を、台風が過ぎ去った次の日に見たときの景色なのですが、椅子に座って作業しているとき横を見ると、この風景が広がっていました。大きな水たまりに流れの速い雲と、澄みきった青い空がくっきりと映っていて、上を見上げると空と眩しいくらいの太陽の白が、また校舎と木々の暗い色合いとコントラストを生んでいて、とても美しい光景でした。その景色に、太陽へと向かう二匹の鷹を、将来に向かって努力している学生と重ね合わせて描きました。皆さんもふと気付いた時でいいので、顔を上げて、周りの風景を感じてみてください。